

## ムモンオオハナノミを西宮市で採集

田 中 稔

ムモンオオハナノミ *Macrosiagon nasutum* Thunberg を西宮市で採集しているので報告する。

1ex., 兵庫県西宮市甲陽園本庄町, 9・Ⅷ・1989, 田中 稔採集。

早朝, ヤブガラシの花にマメコガネと共に来ていた。県下における記録としては3例目であり, 高橋寿郎氏は“きべりはむし”(Vol. 17, No. 1, P. 16, 1989)に報告をしておられる。

採集した個体は体長12mmで「原色日本甲虫図鑑」(Ⅲ)(1985)には6～8月。ドロバチ類に寄生する。本州, 四国, 琉球(石垣島), 台湾, 中国, フィリピン, スマトラ, ボルネオ, ニコバルに分布となっている。

## ミツコブエンマコガネ 網干に産す

田 中 稔

ミツコブエンマコガネ *Onthophagus trituber* Wiedeman, 1823 は東南アジアに広く分布している糞虫であるが筆者は網干産の本種を所持しているので報告する。

5♂♂, 8♀♀, 兵庫県揖保郡網干, 30・X・1991, 田中 勇採集。

揖保川沿いの土手にある犬糞にて採集されたもので, 牛糞もあったがそれにはマグソコガネ類が来ていたという。採集者の田中 勇氏の話によれば揖保川の河口に埋立地があり土を台湾より運んだので本種も“輸入”されたのではないかとの事である。

本種についての報告は1931年の三輪勇四郎, 台湾産昆虫目録(鞘翅目), 台湾総督府中央研究所報告 No. 55: 281 にはミツトゲエムマコガネの名で, スンダ列島, インドシナ, 台湾に分布とある。

報告にあたっては高橋寿郎氏に親切な御教示を頂いた, ここにお礼を申しあげる。又本種をこころよく御恵与下さった田中 勇氏に感謝する。